

## 日 薬 定 例 記 者 会 見 要 旨

日 時：令和4年5月25日（水）17：00～17：45

場 所：日本薬剤師会第2会議室

出 席 者：山本会長、森副会長、磯部専務理事

### 提出資料：

- ・ニューレジリエンスフォーラムの第2次提言について  
(令和4年4月26日作成 ニューレジリエンスフォーラム作成)
- ・第3回新型コロナウイルス感染症対応に関する有識者会議のヒヤリングについて  
(令和4年5月20日 日本薬剤師会作成 「第3回新型コロナウイルス感染症対応に関する有識者会議」資料2-3)
- ・保険調剤の動向（令和3年度）について  
(令和4年5月 日本薬剤師会作成)

### 1. ニューレジリエンスフォーラムの第2次提言について

山本会長より掲題の件について説明があった。主な内容は以下の通り。

5月17日、医療・経済の団体トップや専門家らで構成する会議体「ニューレジリエンスフォーラム」において、「感染症や自然災害に強い社会」を目指すための法整備などを求める第2次提言をまとめ、共同代表の横倉義武日本医師会名誉会長らと官邸を訪問し、岸田文雄首相に提言書を提出したことを報告した。

### 2. 第3回新型コロナウイルス感染症対応に関する有識者会議のヒヤリングについて

山本会長より掲題の件について説明があった。主な内容は以下の通り。

5月20日に開催された「第3回新型コロナウイルス感染症対応に関する有識者会議」では、本会を含む医療関係団体や専門家へのヒヤリングが行われた。

本会はこれまでの主な取組みを報告し、次の感染症危機に備えた中長期的観点からの必要な対応として、①医療提供体制・医薬品提供体制、②検査体制の確保と医療提供、③ワクチン接種体制、④正確な情報の提供（感染対策・公衆衛生活動を含む）、⑤国内での必要な医薬品等の開発（医薬品産業の育成）について意見を述べた。

### 3. 日本薬剤師会政策提言2022案について

磯部専務理事より掲題の案について説明があった。主な内容は以下の通り。

本会では、「政策提言2022（案）」として、意見をまとめているところである。今後、5月中には都道府県薬剤師会に通知し、協力をお願いする予定である。

### 4. 令和5年度 予算・税制改正要望案について

磯部専務理事及び森副会長より掲題の案について説明があった。主な内容は以下の通り。

本会では、令和5年度予算・税制改正の要望案を作成中である。今後、5月中には都道府県薬剤師会に通知予定である。

## 5. 保険調剤の動向（令和3年度）について

森副会長より掲題の件について説明があった。主な内容は以下の通り。

本会は「令和3年度（令和3年3月～令和4年2月）調剤分（全保険・速報値）の保険調剤の動向」をとりまとめた。

令和3年度は、処方箋受取率が75.3%（対前年度比0.4ポイント減）、調剤件数は約6億4,288万件（同105.6%）、処方箋枚数は約7億7,143万枚（同105.5%）、調剤点数は約7,367億点（同103.1%）であった。なお、処方箋枚数、調剤点数とも、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込みのあった前年度との比では伸びているが、コロナ以前の水準には戻っていない。受取率については、80%以上が9道県、70%以上80%未満が24都県、60%以上70%未満が12府県、60%未満が2県であった。

## 6. 「薬剤師から一般の方々に向けた新型コロナウイルスワクチンに関するFAQ」の更新について

磯部専務理事より掲題の件について説明があった。主な内容は以下の通り。

本会では、「新型コロナウイルスワクチンに関するFAQ」を5月16日付で更新したことを報告する。

主な変更点として、3回目及び、4回目の接種に関する情報を追加・更新のほか、ノババックス社（日本では武田薬品工業）のワクチンについて追加や、副反応発生状況等の情報更新を行った。

## 7. 公益社団法人日本薬剤師会 第100回定時総会の開催について

磯部専務理事より掲題の件について説明があった。主な内容は以下の通り。

第100回臨時総会の開催は、6月25日（土）と26日（日）の2日間で行い、会場は「ホテルイースト21東京」を予定している。

議題は、報告第1号「令和3年度会務並びに事業報告の件」、議案第1号「令和3年度決算承認の件」、議案第2号「理事選任の件」、議案第3号「監事選任の件」、議案第4号「選挙管理委員会委員委嘱の件」についてである。

記者からの質問は以下の通り。

**記者：**2021年度の保険調剤の動向で、医薬分業率が前年度比0.4ポイント低下したが、この件について日薬の見解を伺いたい。

**山本会長：**年単位での分業率低下は恐らく初めてである。今回の結果は、コロナの影響もあり例外的ではあると考える。人口減少や処方の長期化などにより予測はしていたが、想定よりも少し早いと感じる。判断が難しい。

次回の定例記者会見は、令和4年6月8日（水）、15：00～15：30

以上